

SG スクエア

SG SQUARE

No. 16-008-2014更新

新築
事務所

発注者	株式会社伸栄商事	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO ₂ 技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	戸田建設株式会社一級建築士事務所 TODA CORPORATION	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	戸田建設株式会社	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

周辺環境に配慮した中規模オフィスビル

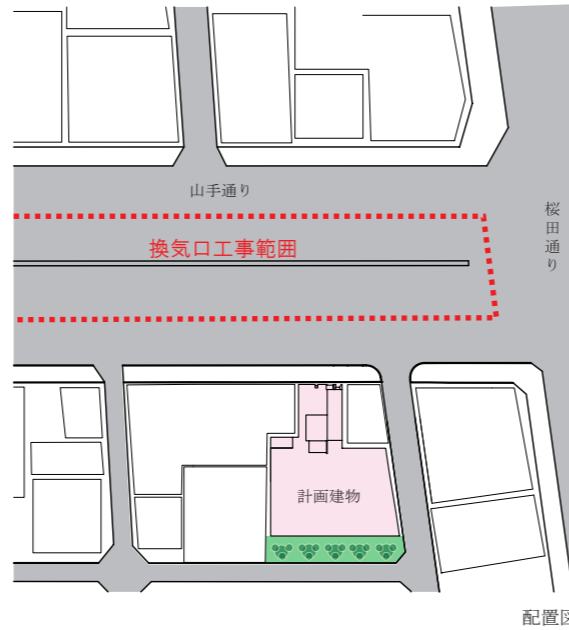
東京都西五反田に山手通りに面して建つ事務所ビルである。容積率約770%の敷地に対して、余裕を持った計画とし容積を約550%に抑えている。容積を抑えた部分及び、天空率により生みだされた空地を用いて車椅子利用者が快適に移動できる通路を設けたり積極的に緑化を行い周辺・地域への配慮を行っている。

また、建物高さにおいても周辺建物より少し低くすることで通りへの圧迫感を減少している。

屋上には高木を含めた緑化を施し、オフィスワーカーだけではなく山手通りからの眺望も考慮している。

山手通りで首都高速の換気口の工事を行っているため、片側1車線の規制が設けられている。そのため、鉄骨搬入における前面道路への負荷を考慮して、鉄骨の採用を中止しプレストレスRC構造を採用する事で約20メートルの無柱空間を構成している。

これは結果的に建物PML値の向上および前面道路からの室内への振動の低減に貢献した。



北側外観



南東外観

外観計画

建物の外観はRCの特性を生かし彫りの深い外観とし重厚さと同時に、室内への日射の影響を低減している。

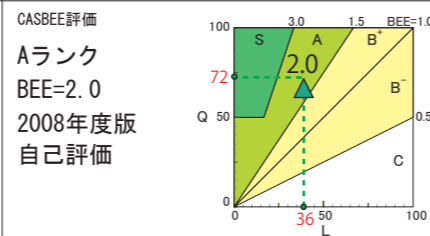
外装材の大部分を占めるタイルとガラスに光触媒塗装を施し空気浄化作用によるNOx除去による環境貢献を行っている。

・空気浄化のしくみ

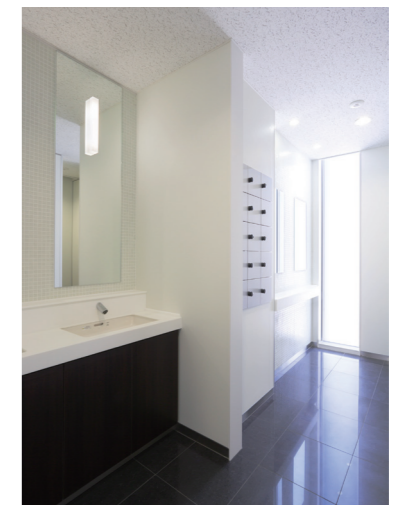


建物データ

所在地	東京都品川区
竣工年	2011年
敷地面積	839㎡
延床面積	5,102㎡
構造	RC造
階数	地上8階



基準階EVホール



基準階トイレ

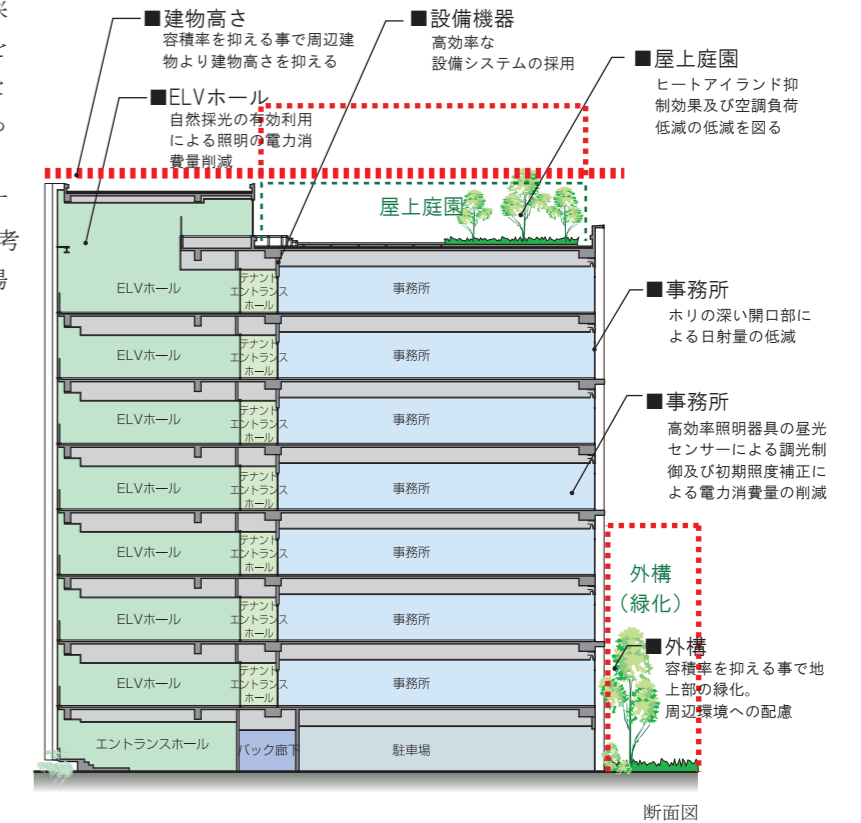
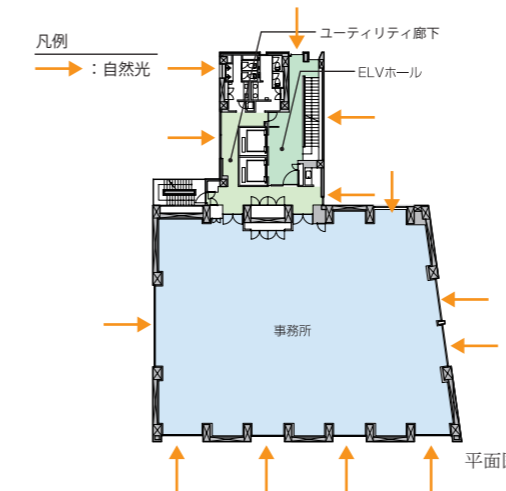


執務室

内部空間

内部においては、周囲の状況を考慮し積極的に自然採光を取り入れ自動調光設備を用いて照明負荷の低減を図っている。また、屋内階段をEVホールに設置しEVとの一体的利用を図ることによりEVへの負荷低減を図っている。

さらに、共用部の照明に空間の「明るさ感」を評価するパナソニック電工の独自指標「Few (フー)」を参考にした。この結果床面の水平面照度で照明計画した場合と比較し、照明器具の数や出力を減らすことが出来、電力消費量の削減につながっている。



設計担当者
統括：河野利幸／建築：岩岸宏次、鈴木雄／構造：稲永英治、豊嶋昭彦／設備：永井裕之、渡邊瞳子、西原征一郎

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (屋上緑化)
- Z. その他 (冷暖フリーマルチ、ライトリフレクター)